

36

ダム名

ごかやま

那珂川水系  
那珂川

# 五ヶ山ダム

特徴・アピールポイントなど

元々生息していた生き物の環境を守る工夫をしました。  
完成すれば県内最大の重力式コンクリートダムとなります。



五ヶ山ダムは那珂川の上流に計画された、総貯水容量4,020万立方メートルを有し、洪水調節、既得用水の安定化・河川環境の保全、水道用水確保、異常渇水時の緊急水補給を目的とした重力式コンクリートダムです。

平成24年6月にダム本体工事に着手し、平成28年10月より試験湛水を開始しています。

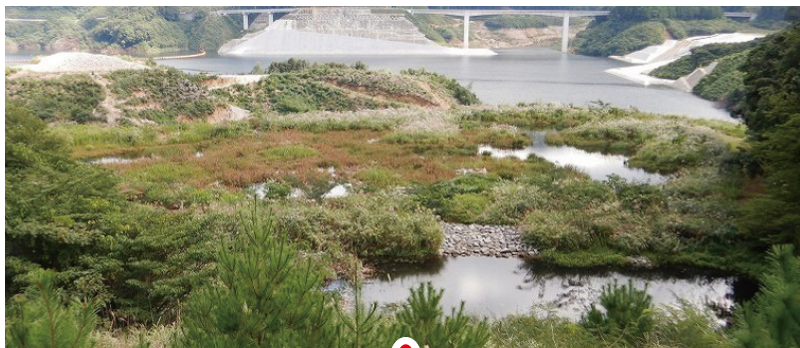


試験湛水の様子(H29.9)

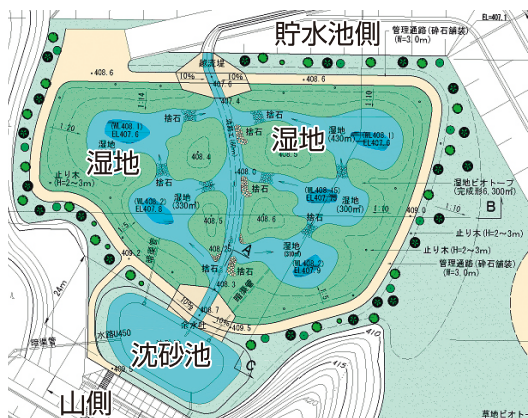
## 大野ビオトープ

ダム計画地は、昔、川沿いのほとんどが水田で、様々な昆虫やカエルが生息し、これらを餌とするヘビや猛禽類(ワシやタカの仲間)もいました。

このような生き物たちの環境を守るため、水田に似せた浅い湿地を作ることになりました。計画に当たっては、生き物や水質、地形などの専門家の意見を取り入れました。



H29.9



H25.7 / 完成時

かつてあった里山の環境を復元するために、ダム湖周辺に全部で3つのビオトープを整備しています。現在、最初に整備した大野ビオトープでは、以前生息していたであろう生物の多くの種が確認されています。今後は、環境学習など地域の人と一体となった活用を目指しています。